

# 財政援助団体等監査報告書

## 第1 監査の概要

地方自治法第199条第7項の規定による財政援助団体等監査を実施した。

なお、この監査は雲南市監査基準に準拠して実施した。

監査の概要は次のとおりである。

### 1 監査の実施場所及び日程

実施場所：雲南市役所5階 委員会室1及び団体事務所

監査日程：令和元年10月21日（月） 所管部局

令和元年11月1日（金） 財政援助団体

### 2 監査実施者

谷戸 邦夫（代表監査委員） 堀江 治之（監査委員）

### 3 立会人

高野 耕治（会計管理者）

### 4 監査の実施方法

補助金等の申請、交付及び実績報告等に係る関係書類を確認し、決定根拠、手続き事務、効果等について所管部局から説明聴取を行うとともに、一部の団体については現地調査を実施し、雲南市から支出した補助金等に係る収支の会計処理状況や出納関係帳票、領収書等の証拠書類の整備状況を確認するとともに、補助金等を活用して実施された事業の内容について団体の担当者から説明聴取を行った。

### 5 監査の着眼点

#### 所管部局

- ・補助金等の交付決定根拠と法令等への適合性
- ・補助金等の交付目的及び公益上の必要性
- ・補助金等の額の確定、交付方法、手続き事務
- ・補助金等の効果及び条件の履行の確認
- ・交付団体等への指導監督状況

#### 監査対象団体

- ・出納関係帳票の整備、領収書等の証拠書類の整備、保存の確認
- ・補助金等に係る収支の会計処理の確認
- ・会計処理上の責任体制の確認

## 第2 所管部局監査

### 1 監査の対象及び所管部局

平成30年度に雲南市が交付した補助金等の中から下記の補助金等を監査対象として選定した。

#### 【政策企画部】

所管課等	補助金等の名称
地域振興課	地域づくり活動等交付金 [30件]
	自治会集会所建設費補助金 [23件]
政策推進課	スペシャルチャレンジ・ユース事業補助金 [3件]
	スペシャルチャレンジ・ホープ事業補助金 [3件]

#### 【教育委員会】

所管課等	補助金等の名称
キャリア教育推進室	スペシャルチャレンジ・ジュニア事業補助金 [8件]

#### 【健康福祉部】

所管課等	補助金等の名称
長寿障がい福祉課	配食による見守り活動推進事業補助金 [4件]
	ケアポートよしだ改修事業補助金 [1件]

#### 【総務部】

所管課等	補助金等の名称
総務課	自治会運営交付金（自治会活動支援事業） [6件]

#### 【産業観光部】

所管課等	補助金等の名称
観光振興課	さくらの会交付金（雲南市さくらの会補助事業） [2件]

※一つの補助金等で、複数の交付決定を行っているものについては、[ ] に監査の対象とした件数を示している。

## 2 監査結果

監査の対象とした補助金等については、それぞれ交付根拠となる交付要綱等に基づいて交付されており、監査した限りにおいて、事務処理が適正に行われているものと認められた。今後も引き続き、補助金等の見直し指針等を踏まえ、公益上の必要性を精査し、公平性・透明性の確保を図りながら、市民の福祉の向上に効果的に寄与するよう努められたい。

なお、監査の際に見受けられた事務処理上の留意すべき軽微な事項等については、その都度担当職員に個別に指導したので記述を省略した。

## 3 監査所見

### (1) 地域づくり活動等交付金（地域振興課）

それぞれの地域自主組織において、その地域の実情に沿った様々な取り組みが展開されている。その一方で人口減少、少子高齢化の中、後継者育成など様々な課題も生じてきている。地域の課題そして意見要望を共有し、協働のまちづくりのさらなる発展に努められたい。

### (2) 自治会集会所建設費補助金（地域振興課）

自治会の活動拠点を整備することにより、地域活動の活性化を図るためにも、地元ニーズに沿った事業展開を図られたい。

### (3) スペシャルチャレンジ・ユース事業補助金（政策推進課）

スペシャルチャレンジ・ホープ事業補助金（政策推進課）

スペシャルチャレンジ・ジュニア事業補助金（キャリア教育推進室）

平成30年度新規事業としてスタートした。今後周知の拡大を図り、チャレンジ精神あふれる中学生・高校生、大学生、若者が様々なチャレンジを通じ、将来のまちづくりを支えるリーダーの育成・確保につながることに期待したい。

### (4) 配食による見守り活動推進事業補助金（長寿障がい福祉課）

高齢者世帯が増える中、地域で配食サービスをすることにより、高齢者等への声がけ、見守り活動がなされていることは高齢者等の安全・安心が守られる。今後も助成単価の妥当性等検証し、適正な支援に努められたい。

### (5) ケアポートよしだ改修事業補助金（長寿障がい福祉課）

保健福祉サービスを継続的に安定して受けられるためにも、計画的な改修に努められたい。

### (6) 自治会運営交付金（総務課）

自治会の高齢化、自治会加入率が低下傾向にある環境へと変化してきている。関係者からの意見要望等を踏まえ、今後も適正な交付事務に努められたい。

### (7) さくらの会交付金（観光振興課）

今後も関係者からの意見要望等を踏まえ、雲南市の花である「桜」の住民参加型保護育成活動により、更なる美しい景観づくりに努められたい。

## 第3 財政援助団体監査

### 1 監査の対象団体及び所管部局

平成30年度に雲南市が交付した地域づくり活動等交付金の交付団体（地域自主組織）から4団体、自治会集会所建設費補助金の交付団体から1団体選定し、現地監査を実施した。

監査対象団体	監査対象補助金等	所管部局
加茂まちづくり協議会	地域づくり活動等交付金	政策企画部 地域振興課
三刀屋地区まちづくり協議会		
入間コミュニティー協議会		
吉田地区振興協議会		
川上自治会	自治会集会所建設費補助金	

### 2 監査結果

各団体とも、補助金等に係る出納その他の事務は監査した限りにおいて、適正に処理されていると認められた。

### 3 監査の所見

#### (1) 加茂まちづくり協議会（地域づくり活動等交付金 25,423,000円）

加茂まちづくり協議会は人口約6千人の大規模の組織であり、青色防犯パトロールの実施、近年は自主防災組織の取り組みに力を入れている。イベント、講演会等の事業参加は市内、市外問わず参加可能としており、交流の機会も創出している。まちづくり協議会が自分たちのものだとして認識してもらうため、毎月の広報誌の内容も充実したものとなっている。

地区の課題としては40代から50代の後継者を育成していくことを挙げており、事業を長く発展的に続けるため、人づくりを行っていききたいとしている。今後交流センターの移転が計画されている。より一層の交流が図られるよう体制を整え、さらなる発展を目指していただきたい。

#### (2) 三刀屋地区まちづくり協議会（地域づくり活動等交付金 11,806,000円）

三刀屋地区まちづくり協議会では、様々な円卓会議の参加により情報収集を行いニーズにあった様々な活動を提供されている。また、若者の地域とのつながりや後継者育成などの課題が生じている。地域自主組織の持続的な活動について思案し、市に対する要望意見もある。地域の実情にも沿った支援を着実に実行できるよう市担当課と連携を密にし、さらなる発展を目指していただきたい。

**(3) 入間コミュニティー協議会（地域づくり活動等交付金 10,589,000 円）**

入間コミュニティー協議会は交流人口の増加に力を入れており、花田植えや青少年育成のための合宿、大学生との農業体験等が継続して行われている。旧入間小学校を改装した交流センターの宿泊については年間 780 名の実績があり、市内で有数の宿泊交流活動の拠点になっている。一方で高齢化率が 57.4%と進んでおり、事業の継続や後継者の問題等、人手不足の現実にも直面している。

交流活動における強みを活かし、活力が創出される地域としてさらなる発展を目指していただきたい。

**(4) 吉田地区振興協議会（地域づくり活動等交付金 8,585,000 円）**

吉田地区振興協議会ではよしだ円卓会議での地域団体の連携を進めている。農業部門では少子高齢化による農業の担い手不足が顕著となっており、この問題を解決するため吉田・民谷地区の 6 団体で活動を推進する組織「元気ファームズよしだ」の設立が成された。また吉田地区は日本遺産に登録され、30 年度に「夢街道ルネサンス」に認定された鉄の文化遺跡があり、地域資源を生かした観光・交流人口の拡大を行っている。その他、高齢者の除雪支援についてもオペレーターによる体制づくりが行われている。福祉と安全、人づくり、活力創造の 3 柱とする吉田地区計画の推進が地域全体で着実な成果として反映されるよう頑張っていたいただきたい。

**(5) 川上自治会（自治会集会所建設費補助金 2,000,000 円）**

川上自治会は前集会所の老朽化のため建て替えが行われた。地元業者での施工で、木材は市内の業者からの仕入れであり、市が目指す地域循環型の事業であったと言える。今後も活動拠点として持続的な自治会活動を行っていただきたい。